

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】

No.579

2022年8月2日

東海旅客鉄道労働組合
<https://union.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

経営協議会を開催

定期大会で出た意見について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

JR東海ユニオンは、8月1日、経営協議会において「第31回定期大会」において組合員から出された多くの意見・要望等に基づき、会社と議論を展開した。

議論では、業務改革について「将来宣言」に基づき今後丁寧に議論を深めた上で進めていくことを労使で確認した。また、2022年10月から制度開始される社員用スマートE Xについて、マニュアルやQA集を用意して利用方法の周知を実施する予定であることなどが明らかとなった。

多くの課題はあるものの、今後も「将来宣言」の趣旨に基づき、将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せの実現に向けて、会社と深く議論を積み重ねていく。

【主な議論内容】

1. 安全の確立

- ・グループ会社、関係会社と一体となった事故防止、安全衛生活動の充実

2. 新型コロナウイルスの感染拡大への対応

- ・会社経営関係、感染拡大防止対策の充実

3. 制度・政策

- ・働きがい・やりがい、業務改革、運用の見直し（人事異動に伴う事前通知の改善、通勤手当認定の運用）、ダイバーシティ推進に向けた制度改善、柔軟な働き方の実現、専任社員の労働条件の改善、労働力確保、中央新幹線計画の推進に携わる組合員の労働条件改善

「将来宣言」に基づき今後丁寧に議論を深めたうえで進めていくことを労使で確認！

4. 業務課題

- ・地方の業務課題、購入券のスマートE X化

マニュアルやQA集を用意して利用方法の周知を実施する予定であることを確認！

5. 労使関係

- ・「将来宣言」の趣旨に基づく議論

など

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。